

8月29日(土)
(つづき)

15:00-16:30 統一論題討論
座長：泉 宏之 (横浜国立大学)
討論者：溝上 達也 (松山大学)
堀江 優子 (明星大学)
峯 正哉 (徳島県教育委員会)
田川 隆司 (税理士)

16:30- 閉会によせて
日本簿記学会会長 佐藤 信彦 (熊本学園大学)

以上

《参加費について》

ご参加の方は、同封の郵便振替用紙に必要事項をご記入の上、**8月27日(木)まで**にお振込み下さい。

大会参加費(会員)	1,000円
(非会員)	3,000円

口座記号番号: 00900-3-334580

口座名称: 日本簿記学会第36回全国大会準備委員会
店名(店番): 中京(099)

※ゆうちょ銀行以外からのお振込みは、当座預金(店名:〇九九店、口座番号0334580)までお願いいたします。

お振込み後に**お名前、ご所属、メールアドレス等の参加登録を簿記学会ホームページからお願いいたします。**後日、登録メールアドレス宛に、参加のためのURL、資料等を送付いたします。

なお、いったん振込まれた参加費は、返金には応じかねますので、あらかじめご了承ください。振替払込受領書をもって領収書に代えさせていただきます。

《視聴方法について》

Zoomを用いた視聴方法については、簿記学会ホームページに説明を掲載いたしますのでそちらをご参照ください。また、配信される動画・資料について、複製および再配布など著作権法に抵触するような行為は控えていただくようお願いいたします。

《CPE認定研修のご案内》

以下のプログラムは、日本公認会計士協会のCPE認定研修(承認申請中)となっております。参加ご希望の方は、**ホームページでの参加登録時に、該当箇所へのチェックと必要事項の記入をお願いします。**出欠はアクセスログをもって行います。

		履修単位
13:50-14:50	特別講演	1単位
15:00-16:30	統一論題討論	2単位

※オンデマンドによる統一論題報告については、受講者各自が「自己学習」(2時間で1単位)として単位申告いただけます。

《日本税理士会連合会会員研修のご案内》

以下のプログラムは、日本税理士会連合会の会員研修(後援事業として申請中)となっております。参加ご希望の方は、**ホームページでの参加登録時に、該当箇所へのチェックと必要事項の記入をお願いします。**出欠はアクセスログをもって行います。

		履修時間
13:50-14:50	特別講演	1時間
15:00-16:30	統一論題討論	1.5時間

状況に応じてスケジュール等に変更の可能性がございます。変更が生じましたら、学会ホームページよりお知らせいたします。

報告者をはじめ参加いただく会員の皆様にはご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、その節は何卒ご容赦ください。

日本簿記学会
第36回全国大会

統一論題

簿記教育における
帳簿組織

日本簿記学会第36回準備委員会
〒603-8555 京都市北区上賀茂本山
京都産業大学経営学部内
jba2020ksu@gmail.com



ご挨拶

盛夏の候、本学会会員の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さてこの度、日本簿記学会第36回全国大会を京都産業大学を開催校として、オンラインにて実施させていただくことになりました。

本大会では、統一論題を「簿記教育における帳簿組織」とさせていただきます。これまで帳簿組織については、その重要性から多くの研究が蓄積され、教育の現場においても教授されてきました。しかし、近年では生徒・学生が帳簿組織に触れる機会は非常に少なくなっているように思われます。帳簿組織を簿記教育でどのように取り扱っていくのかは、我々に与えられた課題となっているのではないのでしょうか。

そこで、本論題の意義を再認識すべく、簿記研究の発展と簿記教育の充実に長年にわたり多大な貢献をされてこられた中野 常男氏（国土館大学、神戸大学名誉教授）に「わが国における簿記史研究の黎明—曾田愛三郎・海野力太郎・東夷五郎3氏の論稿によせて—」と題した特別講演をお願い致しました。

また、統一論題報告では、泉 宏之氏（横浜国立大学）を座長に迎え、簿記の理論、教育、実務の各領域でご活躍中の溝上 達也氏（松山大学）、峯 正哉氏（徳島県教育委員会）、堀江 優子氏（明星大学）、田川 隆司氏（税理士）の4名の先生方にご登壇願ひ、多様な観点から、ご報告ご議論いただくこととしました。

さらに、これら特別講演、統一論題報告に加え、高校簿記教育懇談会、5つの自由論題報告と、大変充実した内容での開催を予定しております。

新型コロナウイルスの感染拡大が懸念される状況の中、大変ご多忙とは存じますが、より多くの会員の皆様のご参加を準備委員一同心よりお待ち申し上げます。

令和2年7月吉日

日本簿記学会第36回全国大会準備委員会
委員長 石光 裕
橋本 武久
松下 真也
吉岡 一郎

大会プログラム

本大会は、会議アプリであるZoomを用いてオンラインにより実施致します。また、会員総会の開催方法につきましては別途、ご案内申し上げます。

8月14日(金)～29日(土)

自由論題および統一論題の報告部分を事前にご視聴ください。また8月27日までに、各報告についてのご質問を大会メールアドレス (jba2020ksu@gmail.com) までお寄せくださいますようお願いいたします。

<自由論題報告>

- ・小川 晃司（愛知工業大学大学院）
「青色申告制度と正規の簿記の原則」
- ・山口 峰男（PwCあらた有限監査法人・PwCあらた基礎研究所）
「会計記録に対する監査人の役割～英国監査改革から示唆されること」
- ・松崎 聖太朗（税理士法人mkパートナーズ）
「中小企業における会計ソフトウェアの普及と複式簿記の重要性～日米における中小企業の資金調達実務を題材として～」
- ・西舘 司（愛知学院大学）
「ワルブ勘定理論の検討—ニックリッシュ貨幣計算の基礎付け—」
- ・吉田 智也（中央大学）
「収益認識における変動対価と帳簿記録」

<統一論題報告>

テーマ：「簿記教育における帳簿組織」

- ・解題：泉 宏之（横浜国立大学）
- ・報告①理論：溝上 達也（松山大学）
- ・報告②大学教育：堀江 優子（明星大学）
- ・報告③高校教育：峯 正哉（徳島県教育委員会）
- ・報告④実務：田川 隆司（税理士）

8月29日(土) 以下プログラムをライブ配信します。

- 9:25-9:30 開会によせて
大会準備委員長 石光 裕（京都産業大学）
- 9:30-11:00 高校簿記教育懇談会
テーマ：「簿記教育における高大連携・接続教育の現実と課題」
報告者 橋本 武久（京都産業大学）
司会 加瀬 きよ子（東京都立芝商業高等学校）
- 11:10-12:10 自由論題報告・討論①
（各20分：報告者の説明5分、討論15分）
司会 清水 泰洋（神戸大学）
- ・11:10-11:30
小川 晃司（愛知工業大学大学院）
「青色申告制度と正規の簿記の原則」
 - ・11:30-11:50
松崎 聖太朗（税理士法人mkパートナーズ）
「中小企業における会計ソフトウェアの普及と複式簿記の重要性～日米における中小企業の資金調達実務を題材として～」
- (11:50-13:00 休憩)
- 13:00-13:40 自由論題報告・討論②
（各20分：報告者の説明5分、討論15分）
司会 浦崎 直浩（近畿大学）
- ・13:00-13:20
西舘 司（愛知学院大学）
「ワルブ勘定理論の検討—ニックリッシュ貨幣計算の基礎付け—」
 - ・13:20-13:40
吉田 智也（中央大学）
「収益認識における変動対価と帳簿記録」
- 13:50-14:50 特別講演
中野 常男（国土館大学、神戸大学名誉教授）
「わが国における簿記史研究の黎明—曾田愛三郎・海野力太郎・東夷五郎3氏の論稿によせて—」
- (裏面に続く)